

2020
令和2年秋号
秋号

■都議会公明党 足立区選出 東京都議会議員

うすい 浩一

通信



発行: 都議会公明党 〒163-8001 新宿区新宿2-8-1 TEL: 03-5320-7250 FAX: 03-5388-1787

人生100年時代を迎え、地域の大学を活用した、リカレント教育の推進を!! 若年性認知症の相談をオンラインで対応を!!

令和2年
第三回定例会

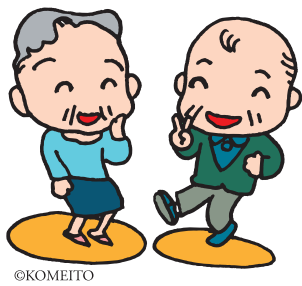
9月30日、都議会公明党のうすい浩一議員は、令和2年第三回定例会の一般質問を行いました。ここにその要旨を掲載いたします。都民の皆様率直なご意見・ご要望をお聞かせください。



認知症施策について

Q 平成31年度から認知症検診推進事業が開始されたが、診断された後、認知症に人やその家族は、その後の生活などに大きな不安を抱える。それぞれ診断された人に対し、個々に繋がりをフォローすることが重要である。支援を担う人材の育成について、都の見解を伺う。

A 今年度から、困り事の相談や外出支援など認知症の方や家族のニーズ等と認知症サポ-



ーターを中心とした活動をつなぐ仕組みの整備に向け、その中核となるコーディネーターの養成に取り組んでいく。

Q 現在のコロナ禍を鑑み、若年性認知症総合支援センターの相談もオンライン化を取り入れて、若年性認知症の方々に対し、寄り添ったサポートをすべき、都の見解を伺う。

A 若年性認知症は、働き盛りの世代が発症することから、現在、若年性認知症の方やその家族からの相談について、来訪によるほか、電話、訪問、メールなど相談者のニーズに応じた様々な方法で対応している。これらに加え、ウェブ会議システムが広く普及してきたことから、今年度中にオンライン相談を開始する。

事業承継支援について

Q 2025年までに平均引退年齢を超える中小企業・小規模事業者の経営者は約245万人となり、うち約半数の127万人が後継者未定となっている。このままでは、中小企業の廃業が急増し、2025年までの累計約650万人の雇用、約22兆円のGDPが失われる可能性があるともされている。加えて、この新型コロナウイルス感染症の影響により、本来であれば、承継されるべき事業も急激な経営環境の悪化により、廃業に追い込まれてしまうことも懸念される。先の第二回臨時会では、経済港湾委員会にて我が党からの質問に答える形で、事業承継支援のプラットフォームを構築し、オンラインによる相談などに取り組むとしている。オンラインでの本事業の実施に当たっては、いつでも活用できるように、パソコン以外

の身近な機器でも簡単にアクセスできるようにすべきであり、併せて、支援を本当に必要としているの方々に対して、速やかに集中的なPRを行っていくことが重要と考えるが、都の見解を伺う。

A 今月からは、ウェブ会議システムを活用した事業承継相談を開始しており、今後はスマートフォンなどでも様々な支援を利用できるよう、さらに利便性を高めていく。さらに、インターネットの検索キーワードに応じて表示される広告の仕組みを活用し、多くの中小企業への周知を今後集中的に実施する。また、これまでの対面支援に加え、非対面でも多様な支援を提供し、円滑な事業承継を後押しする。



木密地域からの魅力ある移転先づくり

Q 不燃化対策を着実に進めるためには、特に、事業により移転が必要となる住民がコミュニティを失うことなく安心して移り住める対策を講じるべきだ。都が、新たな取り組みとして、足立区内の江北地区と関原地区の都有地を活用しての魅力ある移転先整備事業を開始したことは高く評価する。そこで、事業の第1弾である江北地区の取り組み及び、応募状況について伺う。

A 都は、都有地等を活用し、権利者の受け皿となる移転先の整備に取り組むこととした。先行実施地区である江北地区については、本年六月に事業者募集を開始し、コミュニティの維持に配慮した共有スペースの整備、緑化、災害時の対応策など、多様な観点から、事業者の積極的な創意工夫を促してきた。先日、事業者による提案書の提出を受け、今後、審査委員会によるヒヤリングなどを実施し、12月頃に事業予定者を決定する。

Q 魅力的な移転先整備事業の取り組みの過程では、木密地域の住民に移転先への関心があることがあらためて確認された。今後、このような事業を通じて得られた知見も踏まえ、住民の生活再建支援に資するように、木密地域改善に向けた更なる取り組みの展開を行なっていくべきと考えるが、都の見解を伺う。

A 都は今年3月、防災都市づくり推進計画の基本方針を改定し、都有地等を活用した魅力的な移転先の整備の更なる展開や、不燃化特区制度を活用した住替え費用助成の活用の拡大などを実施。また、高齢者の入居を拒まない「東京ささエール住宅」の一層の普及促進など、住宅施策とも連携する。住民が安心して移転できる環境を提供しながら不燃化を推進していく。



●都議会公明党まで、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

☎03-5320-7250

リカレント教育（地域の大学を活用した学び直し）の充実について

Q多くの都民が自らの個性や能力を活かして、社会の重要な担い手として活躍していくために、各自治体・各大学が地域の実情を踏まえて進めるリカレント教育を、都として支援していくべきだが、所見を伺う。

A人生百年時代を迎え、誰もが生涯を通じて活躍できる社会を実現するためには、スキルや知識を常にアップデートするためのリカレント教育が必要だ。今後、「未来の東京」戦略ビジョンに掲げる、幅広い層への社会人教育を展開するため、多様な主体が連携した取り組みの充実を図っていく。

Q都立以外の大学も対象に含めたりリカレント教育の推進を、都の計画に位置付け推進体制を庁内で整え、都が東京全体の包括的な推進役を担い、区市町村が個別の取り組みを実施することで、よりよい成果が得られるものとする。

東京における総合的なリカレント教育の推進について、知事の所見を求める。

A人生百年時代において、リカレント教育の充実が、今後ますます重要になってくる。東京に数多く立地する大学や区市町村とも連携し、ライフステージに応じた幅広いリカレント教育の展開を図っていく必要がある。生涯を通じた学びやキャリアアップを通じて、都民一人ひとりが、充実した人生を送ることが、東京の都市の活力向上や、持続的な発展につながっていく。東京全体のリカレント教育の充実に向け、多様な主体と連携した取り組みなどプロジェクトのバージョンアップを図り、長期戦略に盛り込んでいく。



東京女子医科大学病院開院に伴う足立区江北周辺のまちづくりについて

Qとりわけ病院周辺の道路は、災害時においても通行を確保する必要があり無電柱化が急務である。既に病院周辺西側の区道など一部の区間では、都の補助を活用して無電柱化が進められているが、例えば病院の最寄り駅である江北駅からのアクセスについても同様に無電柱化が必要と考える。そこで、この地域における区道の更なる無電柱化の推進を図るべきだが、都の見解を求める。

A病院北側には環状七号線が、東側には尾久橋通りがあり、それぞれ第一次緊急輸送道路に指定されており、病院とこれら緊急輸送道路とを結ぶ区道の無電柱化についても、重要な事業である。今後とも地元区に財政支援を行うなど、無電柱化を推進していく。

Q次に、この地域を通過している都道307号線「江北バス通り」は、幅員が狭く地域からは危険との声が多数上がっている。そこで、歩行空間確保のため、無電柱化を図るなど対策を講じるべきと考えるが、都の見解を求める。

A本路線は、道幅も狭く、歩道もない状況であり、安全性を確保するため路道帯のカラー舗装化等を行なっている。無電柱化については、道幅の狭い道路においても整備を進めるため、地上機器のコンパクト化等の開発に取り組んでいる。引き続き、技術開発に取り組み、無電柱化を推進することで、安全で快適な歩行空間の確保に努めていく。



江北給水所の上部利用について

Q江北エリアには、施設が地下化され、地上部分が更地となっている江北給水所が昨年完成した。その南側には、統合され更地となる足立区立高野小学校があるが、区では、この敷地に「健康」というテーマに沿って、少年サッカーの公式規格を満たし、かつ多目的に利用できる広場を整備する計画を作成していると聞いている。そこで、この江北給水所の上部利用について都は、区の計画と連携して進めるべきと考える。区立高野小学校の跡地と江北給水所の上部の一体利用について、都の見解

を伺う。

A同給水所上部の利活用については、配水池上部という事業上の制約や収益の確保、立地特性等を総合的に勘案するとともに、江北エリアデザイン計画に示される健康という視点や高野小学校跡地との機能連携など、地元の意見も十分に考慮しながら、検討を進めていく。



第3回定例会の 都議会公明党 代表質問より

高齢者施設・障がい者施設 公費のPCR検査拡大



都議会公明党の提案で実施される高齢者・障がい者施設の職員や利用者へのPCR検査について、対象拡大を提案。小池知事は、区市町村と共同実施する感染拡大防止対策事業で、小規模特別養護老人ホームや重度障がい者通所施設などにも検査対象を拡大し、経費は都が全額負担する考えを示しました。

インフルエンザ・肺炎球菌 予防接種の負担を軽減



都が実施するインフルエンザワクチン接種の補助内容をただしたほか、肺炎球菌ワクチン接種にも同様の補助を要望。小池都知事は、65歳以上の高齢者等へのインフルエンザ予防接種の自己負担分を今年度は、全額助成するとし、肺炎球菌ワクチンも接種率のさらなる向上を図る取り組みが必要と答えました。